



内藤みつお

活動だより

2021年7月発行
No.20

発行
組織政治渉外部

〒350-1384

埼玉県狭山市新狭山1-10-1

TEL 04-2953-3235

思いやりと行動力 魅力と活気の追求



盛夏の候、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

令和三年に入り「新型コロナウイルス感染症」拡大防止に向けたワクチン接種が始まり、接種のスピードを上げるために、国・県・市等が連携し様々な施策を講じています。今後はより多くの方がワクチン接種を行うことで感染者が減少し、一日も早く通常の生活に戻れることを祈念いたします。

国は、脱炭素社会の実現で地球温暖化にストップをかけるために2050年を目標に、実質温室効果ガスの排出量をゼロとするカーボンニュートラルを宣言しました。

狭山市においても、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの増加を原因とする地球温暖化の進行により、世界規模で自然災害が増加していることを踏まえ、近隣5市で「ゼロカーボンシティ」を共同宣言しました。

約30年間の長期計画となりますが、私も脱炭素社会の実現に向け積極的に取り組んでまいります。

これからも、皆様のご意見・ご要望を受け止め『思いやりと行動力』を活動指針として全力で取り組んでまいります。引き続きのご支援ご協力をお願いいたします。

狭山市議会議員

内藤 光雄



内藤みつお 議会報告



令和3年 第1回定例会(3月議会) 一般質問(質疑抜粋)

狭山市では地球温暖化問題を、その予想される影響の大きさや深刻さから見て、人類の生存基盤に関わる最も重要な環境問題の一つであると位置づけています。また、国の方針として、2050年を目標に「カーボンニュートラル」脱炭素社会を目指すことが宣言されました。そして、ダイア5市による「ゼロカーボンシティ」の共同宣言が出され「2050年、二酸化炭素排出実質ゼロに向けて」が打ち出されたことを踏まえ、これまでの温暖化対策の進捗状況及び今後の計画、施策について質問を行いました。

質問

答弁(答弁者)

■低炭素社会形成に向けたこれまでの取り組みについて

再生可能エネルギーの普及状況は？



公共施設における太陽光発電容量を2021年度に500kWにする目標に対し、2019年度は471kWとなっている。(環境経済部長)

省エネルギー型まちづくり推進状況は？

二酸化炭素の排出量を削減するためのライフスタイルを普及啓発する「エコライフDAY」の活動に2019年度は年間32,942人が参加しており、既に2021年度の数27,000人を上回っている。また、公共施設の照明、道路照明、及び防犯灯のLED化に取り組んでいる。(環境経済部長)

■狭山市地球温暖化対策実行計画について

温室効果ガスの排出量を2013年度比で、2019年度に9%、2030年度に28%にする削減目標の達成は？

2016年度において、約6%削減しており、年間2%の削減ペースであることを踏まえると2019年度及び、2030年度の目標は達成できると見込んでいる。(環境経済部長)

■ダイア5市※による「ゼロカーボンシティ」共同宣言について(※所沢市、飯能市、入間市、日高市、狭山市)

「ゼロカーボンシティ」共同宣言の狙い、目的は？

二酸化炭素排出実質ゼロに向け、5市の自然環境や地域産業などの特徴を活かし、相互に連携し取り組むこと狙いとしている。また、新技術の開発やエネルギーの効率的な利用に取り組むことが、ダイア5市の地域経済の成長につながる好循環を生み出すことも期待している。(環境経済部長)

「グリーン社会の実現」に向けた国の方針及び、「ゼロカーボンシティ」の共同宣言を踏まえ、2022年4月に発行予定の「第3次狭山市環境基本計画」に、目標や実行計画などはどのように反映していくのか？

省エネルギー化の推進や再生可能エネルギーの利用促進、森林の整備保全及びその活用を念頭に、狭山市では電気自動車や燃料電池自動車の普及促進に努めるとともに、公共施設や事業所、各家庭における再生可能エネルギーの利用拡大を図りたい。また、近年SDGs等、社会的な関心の高まりを踏まえ、新たな技術や取り組みについて情報収集に努め「第3次環境基本計画」に反映していく。(環境経済部長)

令和3年度 一般会計予算の概要と重点事業(抜粋)

令和3年度予算は、歳入・歳出総額472億5,200万円(前年度比▲9億5,000万円 ▲2.0%)が示され、可決承認されました。全体的な視点から、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、歳入歳出両面において必要な見直しを行った予算となりました。

歳入	歳出	増減内容
歳入では、国庫支出金を約5.5億円、県支出金を約1.2億円、財産収入を5.1億円増額する一方で市税を約11.4億円、法人事業税交付金を約1億円、地方消費税交付金を約3.2億円、市債を約5億円減額としたものでした。	歳出の特徴点は、選択と集中の観点で総務費を約2.5億円、商工費を約4.7億円、土木費を約8.4億円、教育費を1.4億円削減する一方で、衛生費を約5.9億円増額するものでした。	主な削減項目として、人件費約1億円、東中学校解体工事を終了に伴い約4.6億円、都市計画道路用地取得見直しに伴い約6.7億円、小中学校高速無線LAN整備工事を完了に伴い約2.7億円となりました。一方、新型コロナウイルスワクチン接種関連に伴い約5.9億円の増加となりました。

◆令和3年度の重点事業

新規事業

- ①教育センター改修事業費(施設保全のため、屋上・外壁の防水工事及び、エレベーター改修工事等を行う)
- ②図書館改修事業費(中央図書館の施設保全のため、屋上防水等の改修工事を行う)

拡充事業

- ①クリーンエネルギー推進補助金(新たに電気自動車や燃料電池車の購入に対し補助金を交付する)
- ②中学校トイレ改修工事費(西、堀兼、中央、入間川中学校トイレの洋式化改修工事を行う)
- ③消防ポンプ自動車購入費(第4分団、堀兼地区の1台を更新する)

継続事業

- ①学童保育室改修整備事業費(入間野小学校、学童保育室の増改築工事のための設計を行う)
- ②保育所等整備事業費補助金(堀兼、奥富、新狭山提供区域に定員90名の認可保育所を新設する)
- ③武道館整備工事費(武道館の令和4年度の供用開始を目指して整備工事を行う)

令和3年 第2回定例会（6月議会） 一般質問（質疑抜粋）

狭山市では「不妊に悩む夫婦への支援」として、平成28年4月から「不妊治療費」の助成事業を開始し、現在においては不妊治療に加え不妊検査、不育症検査費用の一部を助成していることを踏まえ、妊娠・出産に繋がった実績について質問を行いました。また、不妊治療の保険適用が検討されていることを踏まえ、進捗状況や保険適用の範囲及び期待される効果等について、質問を行いました。

質 問

答 弁（答弁者）

■不妊に悩む夫婦への支援の現状について

不妊検査・不妊治療・不育症検査等の支援の状況と妊娠、出産に繋がった実績は？

過去3年間で不妊検査は申請141件に対し妊娠72件、出産51件。不妊治療は申請55件に対し妊娠44件、出産35件。不育症検査は申請12件に対し妊娠8件、出産4件に繋がった。（長寿健康部長）



令和3年1月より拡充された不妊治療の支援制度の内容は？

夫婦合算の所得制限730万円の撤廃、1回の助成額15万円を30万円に増額、助成回数を生涯6回から1子につき6回へ増加したことに加え、事実婚夫婦を対象者に含めた。（長寿健康部長）

不妊検査及び不育症検査に伴う費用に対する助成額は？

平均では、不妊検査が3万7千円、不育症検査が4万7千円であり、市では2万円を上限に助成している。（長寿健康部長）

■不妊治療の保険適用の動向について

国の方針として示されている不妊治療の保険適用の動向及び適用される範囲は？

国の作業工程表によると、令和3年夏ごろに学会ガイドラインが策定される予定であり、現時点においては、具体的な保険適用の範囲は示されていない。（長寿健康部長）

不妊治療に保険が適用されることによる効果は？

不妊治療の認知が広がることや経済的負担が軽減されることに加え、治療の標準化と安全性が担保されることから治療を望む方が増え、子を持つ希望を叶えられる夫婦の増加が期待できる。（長寿健康部長）

狭山市では「ごみのないきれいなまちを実現するため」に各種施策を実行しているが、ポイ捨てや不法投棄がなくなる現状を踏まえ、現在の対策の状況について質問しました。また、不法投棄は犯罪であることを踏まえ、検挙に繋がるよう関係機関が連携できる体制づくりについて質問しました。

質 問

答 弁（答弁者）

■不法投棄防止対策の取り組み状況について

不法投棄の現状の受け止めは？

テレビや冷蔵庫などの家電4品目の不法投棄が後を絶たない状況である。（環境経済部長）

不法投棄が多い地域の把握状況は？

人通りや車両の通行の少ない目の行き届かない場所が多い傾向にあると捉えている。（環境経済部長）

不法投棄されたごみ等の回収実績及び、回収に係る費用の推移は？

平成28年度17,710kg、303万円、29年度14,050kg、291万円、30年度13,820kg、303万円、令和元年度10,950kg、319万円、2年度9,020kg、346万円となっている。（環境経済部長）

不法投棄「撲滅」に向けた対応は？

不法投棄の早期発見、早期撤去に取り組み、不法投棄の行為者に結びつく情報があれば、警察に情報提供している。また、不法投棄されにくい環境づくりの一環として入間川クリーン作戦や不老川クリーン作戦、ダイア5市によるポイ捨て防止キャンペーン等の啓発活動を実施している。（環境経済部長）



不法投棄は犯罪であることから検挙出来る仕組み等、関係機関が連携出来る体制づくりの検討は？

改めて不法投棄は犯罪であることを市民等に向けて発信するとともに、これまで以上に警察等関係機関と不法投棄が多い場所の情報共有や、協力体制などについて連携を図って行く。（環境経済部長）

不法投棄に対して市民から関係機関へ、通報しやすい仕組みづくりは？

市民が不法投棄を見つけた際には、市や警察に迷うことなく通報するよう市公式ホームページやSNSを通じて周知するとともに、不法投棄されやすい場所に看板等を設置し、通報等の協力を依頼する。（環境経済部長）

不法投棄撲滅に向けた市長の意気込みと、決意は？

不法投棄物の回収量は年々減少傾向にあるが、場所によっては未だにポイ捨てによるごみの散乱、家電や廃タイヤなどを目にするところがある。不法投棄された場所は、さらに不法投棄される傾向があるので、不法投棄しない、させない、許さない環境を作ることが最も重要であると認識している。また、市職員自らが率先して清掃活動を行うなど、環境美化意識の高揚を図るとともに、地域の方々をはじめ、市民団体や事業者の方々の活動を支援するなど、市として今できることを一つずつ着実に進め、ごみのないきれいなまちの実現を目指していく。（市長）



組織内議員 地域の困りごと改善報告

【改善事例】 狭山台中央公園

Before



After



- 強風により公園内の樹木数本が倒れ危険な状態にあったため、早急の対応を市に求め、倒木の伐採・撤去を行いました。また、倒木とならないための未然防止観点から、樹木の状態を市に確認するよう依頼し、枯れ木等の伐採を行いました。

引き続き困りごとの解決に取り組んでまいります！ 皆様からの声をお聞かせください！

知っていますか？ 狭山市議会の『インターネット録画配信』

狭山市議会では、インターネット録画配信を行っており、一般質問などの様子を見ることができます。右記QRコードよりスマートフォンでも視聴できますので、どのような議論がされているのかをぜひご覧ください。



狭山市市議会中継

検索



3月議会QRコード ▶▶



内藤みつおの
一般質問が
視聴できます！



6月議会QRコード ▶▶

「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です

市民から信頼されるより良い議会運営に向けて!!

5月18日火に開催された、令和3年第1回臨時議会において、 議会運営委員会委員長に就任しました

議会運営委員会では、市民にわかりやすく、円滑な議会運営を行うことを念頭に、一般質問において一問一答制の導入や、質問の補足資料として議場モニターを活用し、写真及びグラフ等の表示を行ってきました。また、定例会ごとに自由討議の場を設け、議会運営の課題等を把握し改善を図るとともに、災害発生時の議員行動マニュアルの作成や、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けた対応策について協議してまいりました。

委員長就任にあたり今年度は、災害発生時の対応をより実践的に機能できるよう各種訓練の実施に取り組みたいと考えています。また、ICTの推進に取り組み、オンライン会議の方策及び導入を検討する予定です。

オンライン会議の充実を図ることで、コロナ禍の中や大規模災害時においても、議員間の意思疎通及び意思決定に大きく役立つことと考えています。



議会運営委員会
議会運営委員長に就任

ご意見ご要望をお寄せ下さい

本田技研労働組合埼玉支部 TEL 04-2953-3235